

## コロナウイルスの感染状況およびコロナワクチン接種に関する市長メッセージ

オミクロン株の流行により、第6波が猛威を振るっています。岡山県でも新規感染者数が連日、過去最多を更新しており、本日から、岡山県を含む34都道府県に対し、まん延防止等重点措置が適用されています。

デルタ株に比べて重症化率が低い傾向とはいえ、感染力は約3倍であり、社会経済活動にも大きく影響を与えます。県から、黙食やマスク着用、手指の消毒などの感染予防の徹底といった県民への要請が出されています。今一度、感染防止対策を徹底することにご理解・ご協力を賜りますよう、お願いいたします。また、少しでも気になる症状がある場合は、早めに医療機関への受診をお願いします。

こうした中、3回目のコロナワクチン接種が始まっています。時間の経過とともに落ちていた予防効果を、再び高めることができます。オミクロン株に対しても、有効です。また、真庭市医師会との緊密な連携のもと、モデルナとファイザーのどちらも接種できる体制を整えています。昨年6月に2回目接種を終えた方に、順次、予診票を郵送しており、届いた時から予約ができます。

現在、予約を開始しておりますが、各医療機関での個別接種、真庭市役所本庁舎で行う集団接種ともに、予約に余裕がある状況です。対象の方のワクチンは十分に確保していますので、ご自身と周りの方の健康を守るために、是非、積極的に接種をご検討ください。早めの予約をお願いいたします。

コロナ感染症の急拡大を抑え込み、希望ある元気な真庭を創っていきましょう！

令和4年（2022年）1月27日

真庭市長

太田 昇